

優先順位付け、延期、代替手法、削減を通じた、調査活動の**最小化**

ヒトからコウモリへのSARS-Co-V-2感染リスクがより明らかになるまで調査を延期できるか？

いいえ

はい

コウモリと接触、あるいは捕獲を伴う調査について、代替手段に変更できるか？

**延期:**

- 3-6ヶ月様子見

かつ/あるいは

- 新たな情報や推奨ガイドラインがでるまで

いいえ

- 調査は重要かつ緊急
- 代替手法がない

はい

代替手段は以下のものを含む:

- 音声調査
- 出巢カウント
- 観察

**代替手段:**

- 代替の調査手法を用いる

**軽減:** 感染リスクを最小化するための軽減には以下を含む:

- 調査地やコウモリの数を減らす
- 調査チームの規模を減らす

「評価・守る」に続く





コウモリへの暴露軽減対策を適用してコウモリを守る

コウモリに近づく（2m以内）、あるいはエアロゾルが滞留するような調査をおこなうか？

はい

調査には以下を含む

- コウモリを捕獲し保定する  
かつ/あるいは
- 閉鎖的環境で作業する  
例：洞窟等の空間  
実験室やケージでの実験  
飼育下のコロニー

### コウモリを守る

- フェイスカバーを装着し、コウモリに息を吹きかけない
- 手袋を装着し、定期的に交換/消毒/洗浄する
- 保定作業時以外は距離を取る
- 手指の消毒を行う
- 顔に触れない
- 調査器具を消毒/洗浄する

いいえ

調査には、コウモリとの接近や閉鎖空間の共有を含まない

例：音声調査  
ねぐらからの出巢カウント

- 調査活動を行う
- 地域の公衆衛生方針に従う

